

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

<p>学会名</p>	<p>第9回植物電子顕微鏡若手ワークショップ</p>
<p>演題名</p>	<p>植物切断組織における癒合過程の時空間的解析</p>
<p>発表者</p>	<p>○朝比奈雅志<sup>1,2</sup>                  1:帝京大 バイオ, 2:帝京大 先端分析                  (○ ; は発表者、※ ; 卒研生または大学院生、アンダーライン ; 本学教職員、研究員)                  【植物生理学研究室】</p>
<p>内容</p>	<p>植物は様々な外環境の影響を絶えず受ける中で、その発生や機能を変化させ、環境に適応している。そのような環境要因の1つである傷害は、風や虫などの物理的・生物的要因、剪定や接ぎ木などの人為的要因等によって引き起こされる。茎が部分的に切断されると、切断された組織は細胞分裂を再開して失われた組織を分化させ、元の組織同士を癒合させることで個体機能が回復する。我々は、この現象を組織癒合と呼んで解析を進めている。</p> <p>本研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「植物オキシリピンの生理機能の解明とその応用」、科学研究費補助金「切断組織の再生を制御する植物ホルモンと遺伝子の時空間的制御」、私学事業団特別補助（大学間連携等による共同研究）「植物組織における遺伝子発現と植物ホルモンの時空間的解析」による支援を受けて行ったものである。</p> <p>なお、本ワークショップは、本学先端機器分析センター、理化学研究所環境資源科学研究センター、日本女子大学バイオイメージングセンターの共催として開催された。</p>
<p>関連画像</p>	<div data-bbox="499 1522 1335 2050" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="590 2101 936 2131">ワークショップ参加者の集合写真</p>